

メッセージアウトライン テサロニケ人への手紙 第一5:19~28 「最後の勧めとあいさつ」

[19]「御霊を消してはなりません」

御霊はイエス・キリストを信じる者に与えられている。→ I ヨハネ4:13、ヨハネ14:16~17

御霊は信者のうちに内住されている。→ I コリント6:19

御霊はしばしば火にたとえられ、表現されている。→使徒2:3、黙示録4:5

御霊を消すということは、私たちのうちに住んでおられる御霊を悲しませるようなことをして、御霊による良い感化、御霊による恵みを無にすることである。

御霊は三位一体の第三位格なる神、助け主なる神であるので、この御霊の力がなくなれば信仰生活を全うできなくなる。

御霊を消す、御霊を悲しませるとは具体的にはガラテヤ5:19~21にあるような肉の行いに走ること。

[20]「預言をないがしろにははいけません」

初代教会には「預言者」と言われる人がいた。→使徒11:27,13:1,15:32 また預言の賜物を求めるように勧められている。→ I コリント14:1 しかしこの「預言」は「予言」と違って、単に未来のことばかり述べるのではない。広い意味で今日のみことばの宣教、解き明かしと同じ役割と思われる。その時、その人、それぞれの場合に応じて聖書のみことばを解釈し解き明かすのである。神のみことばには励まし、慰め、注意、警告を含む、神のみこころが示されている。→ II テモテ3:16 そのようなわけで、自分に対して語られる預言をないがしろにはいけないのである。

[21-22]「しかし、すべてのことを見分けて、本当に良いものを堅く守りなさい。悪はどんな悪でも避けなさい」

霊的なことを含めて何が良いことであり、悪であるかを見分け、良いものを堅く守る。毎日起こってくる出来事、経験する物事について私たちはこのように対処していく必要がある。

霊的なことについて→ I ヨハネ4:1~3

本当に良いものを堅く守ることと、悪はどんな悪でも避けることとは表裏一体の教えである。

[23]「平和の神ご自身が、あなたがたを全く聖なるものとしてくださいますように。主イエス・キリストの来臨のとき、責められるところのないように、あなたがたの霊、たましい、からだを完全に守られますように」

これはパウロの祈りである。彼は今までの勧めは人間の力では実現不可能なことをよく知っており、それゆえすべての力の源なる神ご自身のお働きを求めて祈る。

「平和の神」…神は混乱と争いの神ではなく、平和の神である。

「全く聖なるものとしてくださいますように」…信者が実際生活において聖められ、それが完成に至るのは全く神ご自身の働きによる。それと同じ意味を主イエスの再臨

の時との関係で「主イエス・キリストの来臨のとき……守られますように」と祈る。「霊、たましい、からだ」とは人間が三層構造できているというのではなく、人間の全人格、全存在を強調して言っていること。マタイ22:37も同様。聖書では霊もたましいも明確には区別しないで使われている。ここでパウロはテサロニケ人たち一人一人の全人格、全存在が主イエス・キリストが再び来られるときに全く聖められ、守られており、責められるところのないようにとの熱烈な祈りをしているのである。

[24]「あなたがたを召された方は真実ですから、きっとそのことをしてくださいませ」

神は始められたことを必ず成就される真実なお方である。それゆえ彼らを召された神は今までパウロが勧めてきたことを必ず彼らに対してしてくださることを確信している。→ピリピ1:6

[25-26]「兄弟たち。私たちのためにも祈ってください。すべての兄弟たちに、聖なる口づけをもってあいさつをなさい」

今、パウロは自分たちのためにも祈ってくれるように求める。指導的な立場にある者ほど祈りをもって支えられなければならないのである。「聖なる口づけ」とは初代教会において兄弟愛と友情をあらわす当時の習慣的な行為であり、今の私たちから言えば握手かお辞儀であろう。

「すべての兄弟たちに」とあるように好き嫌いや分け隔てがあってはならない。

[27-28]「この手紙がすべての兄弟たちに読まれるように、主によって命じます。私たちの主イエス・キリストの恵みが、あなたがたとともにありますように」

この手紙は一部の人にだけ読まれればよいというのではなく、パウロの使徒としての權威をもってすべての兄弟たちに読まれるように命じられている。神のことばとしての公同性、確実性、普遍性がここに現わされている。→Iテサロニケ2:13

そして28節の祝福の祈りをもってこの手紙は閉じられる。主イエス・キリストにある神の恵みで始まり、その恵みで終わるこの書き方は実にパウロの信仰、神学をはっきりと表している。彼はすべてのものを神の恵みの中に見るのである。